

市民の動き

(6月1日現在)

男	85,031
女	82,783
合計	167,814
世帯数	40,247

空ツユよそに 田植えおわる

市内で一日に必要な農業用水は一八九、〇〇〇トン。ところが四月二十日の大雨以来、雨らしい雨もふらず、各地で水田に「地割れ」ができるなど、水不足対策は深刻な問題として取り上げられてきました。

富士市では、県干ばつ対策本部、各農協と協力して農業用水の確保に努め、六月三十日までに水田二二六〇ヘクタールの田植えを終わりました。



完成が待たれる元吉原のかんがい用水。(大野町)

あの手 この手で かんがい用水確保

「水がなくて田植えができない」といわれた水田は、市内で約六一〇ヘクタールにのぼりました。地区別では田子の浦地区二五〇ヘクタール、元吉原地区二二〇ヘクタール、浮島地区一〇〇ヘクタール、須津と今泉地区

が各二〇ヘクタールとなつています。このため、市は一日に必要なかんがい用水一八九、〇〇〇トンを確保するため、工業用水の転用、日軽金の発電用水の導入、伏流水や地下水の調整などを行ないました。

田子の浦地区の一日に必要なかんがい用水は一〇、〇〇〇トン。例年富士川工業用水から毎秒八トン誘水していましたが、水源に水がなくなったため、日本軽金属に発電用水を放水するよう依頼しました。この結果、六月十六日から五日間、毎秒二トンの放水が行なわれ、水神四ヶ郷用水取水口から導水しました。また上堰、中堰、下堰農業用水路に工業用水を取水し、下流への調整を行ないました。

元吉原地区の三新田(大野、檜、田中)は、毎年水不足に悩まされてきました。このため、現在元吉原かんがい用水工事を行なっていますが、田植え期にあわなかつ

これからの稲作管理

ことしは、異常天候のためか、ヒメトビウンカ、ツマグロヨコバイの発生は平年よりややおくれであり、発生量はやや多くなることが予想されています。

綿葉枯病

ヒメトビウンカを媒体とするため、例年より多く発生する見込みです。

薬剤はキルバール、サンサイド、DM、BHCを使用し、7月中旬までに3、4回いっせいに散布することが必要です。

萎縮病

ツマグロヨコバイの発生が多いので、萎縮病の発生も多いと思われます。

薬剤は、サンサイド、デナボン、マラソン剤を使用し、7月中旬までに散布してください。

二化めい虫

幼虫の発生がややおくれしているし、ガの発生も少ないと思われます。

薬剤はバイジット、スミチオンを使用し7月中旬までに散布してください。

ため、大野新田の地下水調査用井戸から一日一、七二八トンの揚水を行ないました。また、沼川をせきとめ水路に取水してかんがい用水の不足を補いました。

なお、元吉原かんがい用水工事は、昭和放水路からポンプアップした水を三新田に誘水するもので、工費は八〇〇万円です。三三〇のバイプを本年度七〇〇布設します。完成は今月中旬の子定になっています。

浮島地区には、かんがい用の井戸が五本あり、いままでは五本で約八、六〇〇トンの水を自噴していましたが、一割くらいは水量になつたためモーターを備えて揚水を行ないました。

須津地区は、地震災害で、井戸から高台に誘水して、そこから下流に流しました。

今泉地区には、昨年潤井川の伏流水をポンプアップする工事を行ない、かんがい用水の確保につとめてきましたが、これが故障したため、早期修理を行ない田植え期にあわなかつた。

市農政課は「干ばつで相当な被害が予想されたが、農家のみなさんの協力で最少限に食い止めることができた」といっています。



「ことしは田植えができないかと思ったよ」...
干ばつに泣かれた農家にとって「水——植付け」は
どれほどうれしかったことか (今泉沖田耕地で)

無料人権相談

7月21日
村八分、人身売買、うわさ話で名誉を傷つけられた、家主が勝手に貸家をとりこわしたなど、人権問題で悩みごとをお持ちのかたはおでかけください。

日時 7月21日
午前10時から
午後3時まで

場所 吉原市民会館

毎月水曜日 行政相談

国が行なっている事業や、工事などに、苦情、要望のある人は、行政相談室へおでかけください。

- 第一水曜 本庁舎
- 第二水曜 富士分館
- 第三水曜 鷹岡分館
- 時間は午後一時から三時まで
- 相談員 遠藤栄(松本) 井出安江(富士見町)

無料交通事故相談

交通相談室で弁護士による無料交通事故相談を始めましたので、交通問題で悩みごとをお持ちの人は気軽におでかけください。

- 場所 交通相談室(本庁)
- 日時 毎週水曜日午後1時から3時30分まで
- 担当弁護士 長橋勝啓、石川和司、河野光男



7月の おしらせ

県政モニター

…池田・望月さんら7人…

県では、要望、苦情、建設的な意見をよせてくれる「県政モニター」を2年毎に委嘱し、住民と県政を結ぶかけはしとしています。

富士市では次のかたが新しく委嘱され、これから2年間みなさんの代弁者として活躍していただくことになりました。

- 池田重光 (富士岡・会社員)
- 望月武則 (森島・建築業)
- 井出透 (厚原西・会社員)
- 篠原嘉江 (天間・主婦)
- 米山守雄 (富士本町・会社社長)
- 高橋富貴子 (新迫町・主婦)
- 望月敏男 (伝法町・会社社長)

富士記者クラブ 発足 日本新聞協会 加盟の7社

日本新聞協会に加盟している富士地区の新聞記者が、このほど「富士記者クラブ」を結成、7月1日新発足しました。

クラブ員は「厳正、中立、公正な記事を報道し、富士市の発展につくじたい」といっています。

同記者クラブは市役所本庁内(電話吉原 ②6111番)にあります。クラブ員は次のとおり。

- ◇富士記者クラブ
- 朝日新聞社富士通信局(上原知喜記者)
- NHK富士通信部(西村市郎記者)
- サンケイ新聞社富士通信部(久保田隆記者)
- 静岡新聞社富士支局(天野正治記者)
- 東京・中日新聞社富士通信部(山田元春記者)
- 毎日新聞社富士通信部(紫谷篤記者)
- 読売新聞社富士通信部(松土保男記者)

- ◇折出洋子(柳島)
- ◇鈴木いく江(広見町)
- ◇鈴木いく江(折出さん)

エレベーターの いっせい検査

7月20日までに届出を

エレベーターやリフトを安心して使用できるように、近くいっせい調査を行います。

さいきん、工場や倉庫などで荷物を取り扱うのに、エレベーターやリフトを使っているところが多くなりましたが、これらを備えるときは建築基準法により、確認申請と検査を受けなければならないことになっています。

しかし、一部には誤った使用をしたり、構造が不備であるためケガをしたり、尊い人命をなくすという例が多くあります。

このため、エレベーターやリフトの安全性を確認し、正しい使用法を指導するために調査が行なわれることになったものです。

エレベーターやリフトを備えている工場、事業所、または現在工事を進めているか届出をしていないひとは住所、氏名、設置場所を7月20日までに届出をしてください。

届出先は、吉原分館建築課または富士土木事務所建築住宅課です。

自衛官の採用試験

7月17日…富士宮保健所

防衛庁は自衛官の臨時採用試験を次のように行ないます。

- 日時 7月17日 午前9時から
- 場所 富士宮保健所(縦の木)
- 資格 中学、高校卒業以上の17才6ヵ月以上の男子
- ペンおよび印鑑が必要です

体験航海

希望者は20日までに
商工課へ

港まつり 7月25・26日
自衛艦で

市商工課は、港まつりに海上自衛隊自衛艦を招き、市民の体験航海を7月25日、26日に行ないます。

希望者は、次により申し込んでください。

- ◇乗艦日時
7月25日午後1時30分、26日午前8時45分、10時15分の3回
- ◇航海先
駿河湾
- ◇申し込み方法
往復ハガキに住所、氏名(中学生以下は保護者名も)を記入する
当日は返信ハガキ持参しないと乗船できません
- ◇申し込み先
市役所吉原分館商工課
- ◇申し込み期限
7月20日まで

※雨天のときは中止になります

吉原ふ頭に 待望の公衆電話

田子の浦港の吉原ふ頭に公衆電話が備えられました。

昨年の4月に国際貿易港に指定されてから、船の出入りも多くなり、上陸した船員たちの「電話をしたくても電話がない」という悩みも解消することでしょう。

なお、旭化成ふ頭にも公衆電話を建てる計画が進められています。

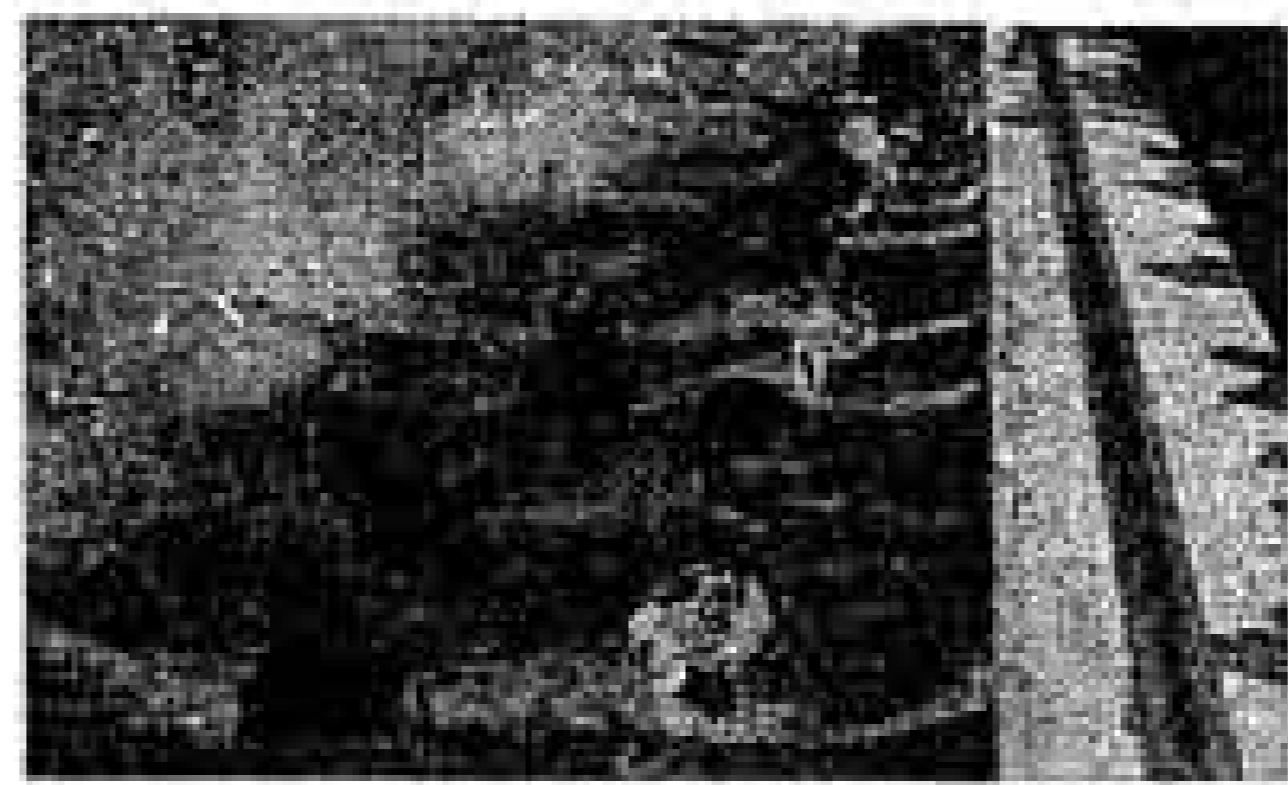


〈吉原ふ頭に備えられた公衆電話〉

先生の水泳教室

シーズン前に大湖小で

大湖第一小で先生の水泳教室=写真が6月26日に行なわれました。いままで大湖地区にはプールがありませんでしたが、昨年大湖一小につくられたので、児童の指導をするため大湖中、大湖一小、二小の先生約30人が石橋仁学校教育課長を講師に講習を受けたものです。



郵便貯金を しましょう

…増強運動展開中…

郵政省は7月31日まで「夏期郵便貯金増強運動」を行なっています。郵便貯金は、わたしたちの生活を安定させるだけでなく、学校、住宅上下水道などの公共事業の建設費にもあてられています。

これを機会に、郵便貯金を正しく理解して、ひとりでも多く加入しましょう。

保母試験

願書は7月28日までに

昭和42年度第1回の保母試験が次のように行なわれます。

- 試験日 8月22日から25日まで
- 試験場所 静岡市立横内小学校・県立保育専門学校
- 提出書類 受験願書・資格証明書・戸籍抄本・履歴書・身体検査書・写真・受験手数料(1000円)・切手
- 願書受け付け 7月8日から28日
- 願書提出先 静岡県民生労働部児童課(静岡市追手町)

新設道路の 立入測量

市土木課は、市道伝法原田線と中野三ツ倉線道路新設改良工事のため土地立入測量を行なっています。

- ◇伝法原田線
・地域 今泉・源太坂
・野跡地先、石坂字前開土、薬師前、薬師裏地先、伝法字園窪、青木大石、滝下地先
- ◇中野三ツ倉線
・地域 片倉町、落合町、中野町、三ツ倉町
- ・期間 7月1日から8月31日まで



万太郎塚 ③

今から約280年ほど前、京都三条通りに菅野内記という手習い師匠が万太郎(22歳)、おせき(15歳)の2人のことと住んでいました。

ところが、内記はふとしたカゼがもとで死んでしまいました。おせきは父の遺言により、仕官するため老僕五兵衛と新しく雇った団助をつれて江戸へ下りました。

駿府の宿(現在の静岡市)についたとき、おせきが急に高い熱を出し、旅を続けられなくなってしまいました。数日たってもおせきは良くなり、旅費もなくなってきたので、万太郎は町医吉田玄仙夫婦におせきと五兵衛をあずけ、団助をつれて江戸へ出立しました。

富士川を渡り宮島村までくると、前方から武士の団がききました。すれちかひざま、ひとりの若い武士が「おのれ団助逃さんぞ!」と叫び、一刀のもとに切り捨ててしまいました。この武士たちは、京都二条加番の片山伝五右衛門と、息子伝九郎(26)2人の仲間(ちゅうげん)でした。

万太郎は「拙者の召連れた家来を何の理由で切り捨てたか」と、とかめしました。

伝九郎は「団助は2年前、支払いにやたら、そのまま逃電した不届者だ」とわめきました。そしてあざ笑いながら近づくと抜き打ちに切りかかってきました。万太郎は伝九郎を切り捨てたが、加勢した伝五右衛門と仲間2人のために傷つき、仲間2人をたおして息絶えてしまいました。

駿府に残ったおせきは知らせに驚き、宮島へかけつけました。そして付近の茶店の主人八兵衛に事の次第を聞き「兄上様この仇は必ず討ちます」とかたく誓い、村人に手伝ってもらい兄のなきがらを葬りました。

これが今に残る「仇討万太郎塚」だといわれています。

おせきは、宮島村に住む長谷川左内という人情の厚い武士に引きとられ、昼も夜も剣術のけいこにはげみました。

それから1年、仇の片山伝五右衛門が桑原玄蕃と名を変え、剣客井上軍次とその弟子暗雲弥八を連れ、中仙道を江戸へ下ることがわかりました。

そこでおせきは、左内の息子左重郎(24)とともに中仙道にむかい、貞享元年3月末、和田宿で見事兄の仇を討ちました。この話を藩主真田伊豆守が聞きおせきと左重郎に各百石の知行を与え、家臣に召抱えたとされています。

(鈴木富男稿)



〈万太郎塚-宮島〉

中部圏づくり 論文募集

名古屋青年会議所などの主催で、中部圏づくりのための論文募集が行なわれています。

この論文募集は、中部圏(中部9県で構成)を明るく、豊かで、住みよいところにするため行なわれるもので、応募の方法は次のとおりです

- 主題
「明るい豊かな中部圏づくりには」
内容は教育、交通、公害、住宅問題など
- 枚数
4000字詰原稿用紙10枚くらい
- 対象
中部圏内の社会人および大学生
- 応募期限
昭和42年8月10日まで
- 応募先
名古屋市中区大池町4(商工会議所内)名古屋青年会議所



吉原市民会館

- ◇市内小・中学校写生会作品展=7月7日~10日。午前9時から。第1、第2集会室
- ◇無料入権相談所=7月21日。午前10時から。第2集会室
- ◇労音7月例会=7月24日。午後6時から。大ホール
- ◇休館日は7月16日。なお、8月4日、5日は会館整備のため臨時休館いたします。

文化センター

- ◇労音7月例会=7月13日。午後6時から。大ホール
- ◇わらび座公演=7月21日。午後6時から。大ホール
- ◇休館日は7月9日と23日です。

道路は広く

さいきん、道路を車庫がわりに使用しているのをよく見かけますが、これは道交法で禁止されています。昼間は同じ場所へ二時間以上の駐車は禁止されています。夜間(日没から日の出まで)は同じ場所へ八時間以上の駐車は禁止されています。道路は、個人のものではありません。交通渋滞をなくし、交通事故を起さないためにも道路をできるだけ広く使うようお互いに協力してください。